マイシティモバラ

このコーナーでは、市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

12/27 東京ヤクルトスワローズの日本一に貢献！

茂原市スポーツ大使　高梨裕稔（ひろとし）選手が表敬訪問

茂原市スポーツ大使を務める、プロ野球東京ヤクルトスワローズの高梨裕稔選手が、2021年シーズン終了に伴う報告のため、田中市長を表敬訪問しました。

高梨選手はチームのリーグ優勝や日本一を決めた試合に先発投手として登板し、勝利に貢献。2016年の日本ハムファイターズ在籍時にも日本一を経験しており、自身2度目の日本一となりました。

表敬訪問では、「来年も勇気と感動を与えられるような試合を見せたい」と意気込みを語りました。

▲田中市長(左)から高梨選手(右)にお祝いの花束を贈呈しました

▲目録を手渡す辻選手（左）と田中市長（右）

1/6 故郷への恩返し

茂原市スポーツ大使 辻周吾選手がサッカーボールを寄贈

茂原市スポーツ大使を務める、サッカーJリーグ愛媛FCの辻周吾選手から、市内6中学校にサッカーボール30個を寄贈したいとの申し出があり、田中市長に目録が手渡されました。

辻選手は「新型コロナの影響で市民との交流が制限される中、スポーツ大使として何か茂原市のためにできないかと考えた。ボールは学校の授業や部活動、大会などいろいろな場面で使ってほしい。今シーズンは勝利でチームに貢献し、茂原市のPRにもつなげたい」と話しました。

後日、サッカーボールは各中学校に配られました。

1/19 それぞれの思いを花に込めて

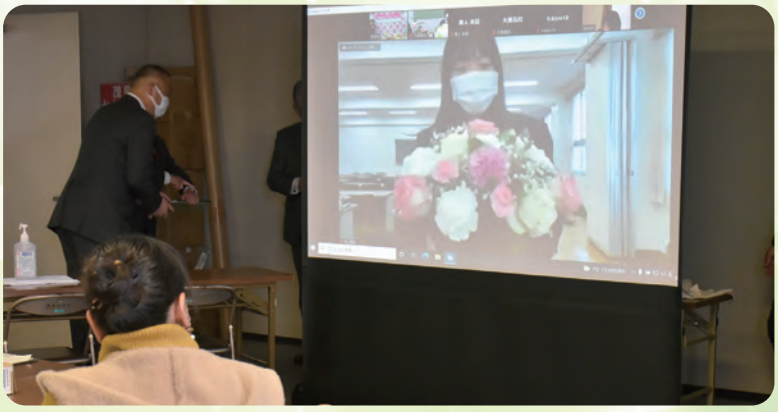
第11回千葉県高校生フラワーデザインコンテスト

フラワーアレンジメント制作の県内唯一の大会として、毎年本市で開催されている「千葉県高校生フラワーデザインコンテスト」。このコンテストは、千葉県が全国2位の花卉（かき）の産出額を誇り、園芸が盛んな地域であることを広く知ってもらうことも目的としています。

本来であれば、茂原ショッピングプラザアスモを会場に、多くの観客のもと作品を制作する予定でしたが、コロナ禍によりリモートで行われました。

今回は県内から8校19人の高校生が参加し、それぞれの感性と花への気持ちがこもった、素晴らしい作品が出そろいました。

◀茂原樟陽高校1年　小林佑さん「孔雀（くじゃく）」（5位入賞）



▲リモート審査の様子

◀茂原樟陽高校1年　鬼島由衣さん「春の訪れ」